

2019年4月11日

応募を希望する皆様

四日市メリノール学院

学院長 伊藤春樹

本学院の状況をそれなりにご存知のように思います。この三年間は急激に生徒数を伸ばしておりますが、三重県は人口減少がほぼ確実にとなっておりますので、今後学院の運営はますます困難になると考えております。このような状況の中でも教育、私学教育を考えて頂けることに感謝いたします。

皆様が、どのような教育への夢をお持ちなのかお教えいただき、本学院が目指している方向を示させていただきながら、一緒に学院の明日を築くことができると願っております。

本学院は、一昨年度から「育成入試」を導入し、入試の在り方を検討しております。これは、受験者への成績開示を徹底的に進める一方、入学試験の申し込みから成績管理を完全にデジタル化し、入学後の指導へと結び付けようとする試みです。また、ICT教育にも独自の取組をして、“Scritivo”と名付けたe-Learningを導入し始めております。このScritivoは単に正解不正解を管理するのではなく、学習に時間という新しいファクターを取り入れて分析する仕組みです。

これらの仕組みをさらに展開し、ますます学園を発展させるためには、皆様の新しい考え方や力が必要だと考えております。私たちの実践してきたことをお問い合わせいただければ全面的に開放いたしますので、皆様の考え方をまとめていただければ願っております。

また、HPなどをご覧いただければ、以前はそれほど活発でなかったクラブ活動を盛んにし始め、バスケット、ラグビーに力を入れ始め、弓道やテニスでも実績を上げていることはご理解いただけたと思います。生徒が生き生きとした学校生活を送るように様々な試みも必要だと感じておりますので、この視点に関してもできるだけ具体的な提案をしていただければ願っております。

このような願いを込めて教員の募集をいたしましたので、書類の選考として次の3点のご提出をお願いいたします。

1. 履歴書（見込みも含めて）
2. 教育に対する考え方（Scritivoの活用は必須）
3. 学校生活の充実に向けた提案

これらの書類の提出は、一回目は8月末日までとさせていただきます。電子書類で、履歴書はWord、提案はWord、Power Pointの作成したものでお願いいたします。採用決定後、免許証の写しなど本学院採用規定に従った書類の再提出をお願いいたします。

お問い合わせ（できるだけメールでの問い合わせをお願いいたします。）：

メール：h-ito@maryknoll.ed.jp

電 話 : 059-326-0067

※なお、今年度は事務職の採用はございません。